

FOREIGN AFFAIRS REPORT



フォーリン・アフェアーズ・レポート 2009, NO.6

特集1 危機後の経済覇権はアメリカ、中国、それとも・・・

CFRミーティング

金融危機後に出現する世界の姿は

ジョセフ・ナイ、フィリップ・ゼリコー p.4

国家資本主義の台頭と市場経済の終わり？

イアン・ブレマー p.16

中国は市場改革路線をすでに放棄している

デレク・シザーズ p.28

CFRインタビュー

国家存亡の危機にあるパキスタン

ブルース・リーデル p.41

ウクライナの安定こそ欧米の対ロシア関係の前提だ

エイドリアン・カラトニツキー、アレクサンダー・J・モティル p.46

特集2 新型インフルエンザはなぜ脅威なのか

CFRプレス・ブリーフィング

最大の脅威はタミフルが効かないウイルスへとA(H1N1)が変異していくことだ

ローリー・ギャレット、ロバート・マクマホン p.60

CFRインタビュー

現状はインフルエンザ・パンデミックに向けた第一波に過ぎない??

マイケル・T・オスタホルム p.65

クラシックセレクション

新型インフルエンザへの対策作りを急げ

マイケル・T・オスタホルム p.68

核の脅威を誇張するのは止めよ

マイケル・クレボン p.79

サウジとアメリカの複雑な関係

デビッド・オッタウェー p.85

フォーリン・アフェアーズで今後を読む

市場経済から国家管理型経済へ、いまはその歴史的分水嶺にある p.95